



第30回 精神病態セミナー

統合失調症の 薬物療法と治療反応に関わる因子

演者：三浦 至 先生

**福島県立医科大学医学部 神経精神医学講座
主任教授**

日 時 2024年 5月 10日（金） 18:00～19:00（質疑応答含む）

開催方法 Zoomを用いたLIVE型のweb形式

参加費 無料

参加方法 5月9日（木）までに下記URLよりお申し込みください。
精神疾患病態研究部のHPからもお申し込みいただけます。

<https://forms.gle/HC3aV5shpnFVg7Um6>

※事前申込が必要です。

統合失調症治療の基本は薬物療法であり、第2世代抗精神病薬の単剤使用が標準的治療であることは言うまでもないが、副作用プロファイルは薬剤間で大きく異なる。中～長期にわたる再発予防を目的とした抗精神病薬の使用は副作用を含めていくつかの問題をはらんでおり、急性期から中長期的視野に立った薬物療法が望まれる。一方、複数の抗精神病薬に反応しない治療抵抗性統合失調症では、反応性が良好な統合失調症とは病態や生物学的背景が異なる可能性が指摘されている。本セミナーでは治療抵抗性を含めた治療反応に関わる因子や、それに基づいた薬物療法について概説する。

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神疾患病態研究部

橋本亮太 Tel: 042-346-2046（内線6255）